

日程 平成31年4月11日(木)～12日(金) 1泊2日
行先 北陸：那谷寺、鶴仙溪、九谷満月、兼六園、金沢城公園、近江町市場、ひがし茶屋街
宿泊先 山中温泉：山中グランドホテル(湯快リゾート)
参加者 参加者総数45名(社友会23名(内同伴及び招待会員11名)紅葉会11名)、男性20名、女性25名

所感 初日、集合場所の広島駅へ向かう途中、山陽本線八本松駅で電車が緊急停車、何と八本松、瀬野間で踏切の緊急停車ボタンが操作されたとのこと、異常は確認されなかったが数十分の遅れが発生し、予定の新幹線にカツカツ滑り込むといったハプニングからのスタートになりましたが、天候にも恵まれ、桜満開と言ったうれしい誤算、添乗員さんやガイドさんにも恵まれ、楽しい旅行となりました。

【1日目】(晴天) 那谷寺、鶴仙溪

広島駅新幹線口集合、8時57分発ののぞみ10号に乗車し、新大阪駅にてサンダーバード17号に乗り換えます。心配していた乗り継ぎも添乗員さんの案内で難なくクリア、サンダーバード乗車後に配られた九重弁当を食べながら一路北陸に向かいます。

加賀温泉駅で下車し、観光バスに乗り換え、那谷寺(なたでら)に向かいます。那谷寺で2名のボランティアガイドさんに迎えられ、2班に分かれておおよそ1時間の参拝をします。お世話になったガイドさんと別れ、山中温泉に向かいます。

山中温泉の鶴仙溪(かくせんけい)こおろぎ橋付近で下車し、1班はこおろぎ橋周辺の散策、もう1班はこおろぎ橋からあやとり橋を経由して黒谷橋に至る鶴仙溪遊歩道を散策しました。散策後に各班合流し、今夜の宿、山中温泉グランドホテルに向かいます。

宿はおもてなしの面でコストカットしている分、食事の質、量はよくしているとの事前情報通りで、部屋、風呂とも問題ない感じでした。(本日の歩数：13160歩)。

【2日目】(晴天) 九谷満月、兼六園、金沢城公園、近江町市場、ひがし茶屋街

ホテル前で記念撮影をした後、8時30分出発、最初は九谷満月、伝統的な色彩と現在風な鮮やかな色彩の九谷焼きの陶器を鑑賞して今回の目玉の兼六園に向かいます。

北陸への道中の湖西線の電車の車窓、加賀温泉町でのバスの車窓から満開の桜は見てきましたがここの桜は圧巻です。戦時中の空襲を逃れた巨木は手入れも行き届き、松も桜も見ごたえ十分でした。

昼食予定の奇観亭のガイドさんに案内されて園内を散策(このガイドさん後ろ向きに軽やかに歩きながらガイドされました)

昼食後、金沢城公園を思い思いに散策しました。ここも桜満開で、観光客や花見客で一杯でした。

次は近江町市場です。想像していた以上に広く、また似たような商店街が続いていたので危うく迷子になりそうでした。最後はひがし茶屋街です。保存されたきれいな街並みだけの印象でした。(日が暮れてから行ったら違った景色が見えたかも)

金沢駅で観光バスとも別れ、最後の買い物をした後、サンダーバード、のぞみと乗り継いで20時26分広島駅に到着しました。(本日の歩数：14551歩)

初日の山陽本線の遅延時には最悪の事態を想定していましたが、全員新幹線に乗り込まれたのを知った時には参加者のたくましさを改めて感じ、この旅行の成功を確信しました。

終わりよければと言います。不行き届きな点もあったかと思いますが次回の旅行もご参加いただきますようお願いいたします。